



発行所
公益財団法人 漁船海難遺児育英会
〒101-0047 東京都千代田区
内神田1丁目2番1号
ISM Otemachi
電話 03 (3518) 6121
FAX 03 (3518) 6122

水色の羽根募金運動



公益財団法人 漁船海難遺児育英会
代表理事 副理事長
坂本 雅信

新年明けましておめでとうござ
います。皆さまには、健やかに新
年を迎えられたこととお慶び申し
上げます。

昨年は、5月に新型コロナウイルス
感染症が5類感染症に位置づけ
られたことにより、これまでな
されていた緊急事態宣言の発令や
行動規制等がなくなったこともあ
り、コロナ以前に戻ったように人
の流れも戻ってきました。

しかしながら、近年、社会・経
済情勢は世界的に不安定な状況が
続いており、日本の漁業において
も、燃油・資材価格の高騰や海洋
環境の変化等に伴う不漁など、厳
しい状況が続いております。この
苦難を乗り越え、漁業・漁村を活
性化させるため、引き続き皆さま
方と力を合わせ取り組んで参りた
いと考えております。

さて、本育英会におきましては、
遺児たちの就学支援の充実を図る
観点から、2019年度より大学
生等奨学生について奨学金貸与制
度を改め、幼児から高校生と同様
に返還を伴わない学資給与への一
本化を実施してから5年目を迎え
ております。2023年度は12月
末時点で、再出願13名を含む合計
17名の採用を行ったところです。
今後も遺児たちの就学支援の充実
に向けて更なる周知徹底に努めて
まいります。

また、このような厳しい環境の
中、多くの皆さまからたくさん
ご支援を頂いておりますことに改

めまして厚く感謝を申し上げます。
第です。今後とも、皆さまから託
されたご厚志を海難遺児・遺族の
ために十分に役立てていくため、
一層の努力をしてまいります。所
存であり、引き続き、皆さま方
のご支援・ご協力を賜りますよう
お願い申し上げます。

奨学生の皆さまにおかれまして
は、進学・就職を控え、希望に満
ちた年明けを迎えられた方も多
いと存じます。新しいこの1年、
健康に気を付け、充実した年とな
りますよう祈念いたします。

最後に、皆さま方のますますの
ご発展とご健勝、そして海上安全
をご祈念申し上げ、年頭の挨拶と
いたします。

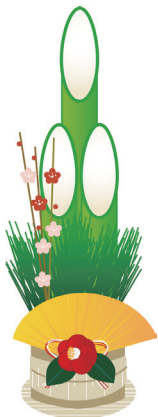
漁船海難遺児を励ます全国協議会

会長
坂本 雅信

新年明けましておめでとうござ
います。

漁船海難遺児育英事業におきま
しては、常々格別のご支援にご協
力を賜り、心よりお礼申し上げます。
す。

振り返りますと昨年は、長く続
いた新型コロナウイルス感染症の
分類が5月に5類へ格下げとな
り、これを機に国内の経済活動も
コロナ禍以前の状態に戻りつつあ
り、外国人観光客も戻ってくるな
ど、明るい兆しが期待された年で



ありました。

我々JFグループは、わが国沿
岸漁業者が将来にわたり漁業を継
続し、国民・消費者に対する安全・
安心な水産食料の安定供給の役割
を果たしていくため、あらゆる手
段を講じて浜の未来を切り拓いて
いかなければなりません。

しかしながら、漁業を取り巻く
環境は、依然として厳しい状況であ
り、近年の海洋環境の激変による主
要魚種の不漁、国際情勢の緊迫化に
よる燃油や生産資材価格の高騰によ
り、さらに厳しさをましております。
こうした難局を乗り越えるた
め、JFグループは、自らの役割
と使命を再認識し、直面する諸課
題に的確に対応しつつ、日本の漁
業者が将来にわたり、安心して漁
業を継続することが出来るよう、
直面する諸課題に対し全力で取り

年頭挨拶



組んで参ります。

育英事業におきましては、学び
たいという意欲、学ぼうとする意
志を持つ奨学生が、ためらうこと
なく学びの道を選択し、安心して
学業を継続できるよう、全協協は
育英会と連携し、不断の努力を続
けてまいりますので、ご協力の程
よろしくお願い申し上げます。

結びに、全国の浜における漁業、
漁村のさらなる発展と操業の安全
並びに皆様方のご多幸をご祈念申
し上げ、新年のご挨拶とさせてい
たできます。



全国漁協女性部連絡協議会
会長理事
喜田 ヒサ子

新年明けましておめでとうござ
います。

皆さまにおかれましては、すが
すがしく新春をお迎えのことと、
心からお慶び申し上げます。

奨学生の皆さまにおかれまして
は、勉強やスポーツをはじめ家業
のお手伝いにも励まれ、一層たく
ましく成長された一年であったと
思います。

また、ご家族の皆さまにおかれ
ましては、お子様の成長を暖かく
見守り、かつ励みに過ごされた一
年ではなかったでしょうか。

昨夏、久しぶりに開催された「ふ
れあい旅行」の様子を育英会だよ
りで拝見し、お子様・親御さんの
笑顔あふれる写真に大変心が温ま
る思いがいたしました。

私もJF女性部員も「浜のお
かあさん」として、地域の子ども
たちが健やかに成長することを願
ってまいりました。

奨学生の皆さまには、ご家族を
はじめ、私たちJF女性部員の励
ましの輪があることを忘れずに、
本年も夢と希望に満ち溢れた実り
の多い一年を過ごされますよう願
っております。

一方、漁船海難事故は依然とし
てなくなることはありません。ラ
イフジャケット着用が効果的であ
ることは誰もが認めることであり、
着用が義務化され、その効果が現

奨学生選考委員会

委員長
富岡 啓二



新年明けましておめでとうござ
います。皆さまには健やかに新年
を迎えられたこととお慶び申し上
げます。

皆さまには、日頃から漁船海難
遺児育英会事業に対しまして温か
いご支援をいただいておりますこと
と心から感謝申し上げます。

さて、昨年はゴールデンウィー
ク明けから新型コロナウイルス感
染症の感染法上の分類が変更され
たことも影響しているのでしょう
か国内の人の流れがコロナ以前に
戻ったかのように各地に賑わいが
戻ってきました。

コロナが流行していた時には行
動制限もあり、外食ということが

れてきているところですが、未だ1
00%着用には至っておりません。
私どもJF女性部員もライフジャ
ケットの着用率100%・海の犠
牲者ゼロを目指すため、引き続き
家庭での声掛けやライフガードレ
ディース（LGL）による取り組み
等の活動を推進してまいります。
奨学生の皆さまにおかれましては、
私どもと共に周囲の方々へライフ
ジャケットの着用のお声掛けをし
ていただき、安全確保による海難
事故防止に取り組んでくださいま
すよう、お願いいたします。

結びに、地域の子どもたちの健や
かなご成長をお祈りいたしますと
ともに、育英会制度を支える皆様の
益々のご健勝とご発展をご祈念申
し上げ、年頭のご挨拶と致します。



イルのお店が増えています。

このようなICT（情報通信技
術）の活用は、一昔前は経営上の
利益を上げるため人件費を削減す
る手段として導入され始めたので
すが、最近では逆に慢性的に従業
員を確保できない状況が多いこと
から導入が進んでいる様子です。

国の予測によれば毎年30万人づ
つ我が国の人口は減少すると言わ
れていますが、この働き手不足はト
ラックドライバーの2020問題や
物流の2024問題等より身近で
切実な問題となつてきています。

漁業の世界も例外ではありません
ん。外国人も含めた乗組員の確保は
今や最も重要な課題となっており、
作業の省力化・省人化と併せて発
想の転換を図りながら進めなくて
はいけないと考えている次第です。

さて、このような中で迎えた本
年の干支は「甲辰（かのえたつ）」。
ネット上で調べてみると、「甲」は
生命や物事の始まりを意味する一
方で、硬い殻にこもってまだ発芽
しない状態も同時に意味し、「辰」
は想像上の生き物「龍」のことを
指している「力強さ」や「成功」





を象徴していることから新たな始まりやチャンスの兆しと考えることもできるそうで、この二つの組み合わせである「甲辰」には、成功につながるための努力が種子の内側でどんどん育っていくような年といわれているようです。

コロナが終息してやれやれと思う間もなく人手不足、物価高騰と難しい問題が続いていますが、出来ることから諦めずに一つ一つ丁寧なことを進めることが大切な年のようなようです。

最期に、新しい年が奨学生の皆さん、ご家族の皆さまにとって実り多き年となりますことをご祈念申しあげ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

第72回全国漁港漁場大会

2023年10月18日(水)、東京国際フォーラム(東京都千代田区)において、全国の漁業者及び自治体関係者など約1,350人が集結し、「第72回全国漁港漁場大会」主催・公益社団法人全国漁港漁場協会、高吉晋吾会長」が開催されました。

高吉会長は、「環境変化に伴う漁獲の減少や災害の激甚化、漁村の人口減少・高齢化に対応するため漁港整備・維持「海業(うみぎょう)」推進の必要性を訴えた。

本会においては、会場受付(1F、2F)付近で募金活動を行い、皆様より温かいご支援を賜ることができました。大会主催者はじめ、ご支援いただきました多くの皆さまに心より感謝申し上げます。



2023年10月14日(土)、三重県奈屋浦漁港にて開催された「みなみいせまつり」内で、「第91回 漁船海難遺児チャリティー鳥羽一郎 漁港(みなとまち)コンサート」(主催：三重外湾漁業協同組合・後援：JF共水連他)が行われました。

奈屋浦漁港でのお祭りは4年ぶりの開催ということで、町外からもたくさんの方が来場されました。

また、21年ぶりにこの地(当時は、くまの灘漁業協同組合)での漁港コンサートの開催という事で、ご当地ソング『熊野灘』からスタートし、全7曲を披露。

ステージの中盤では、鳥羽さんの長男の竜蔵さんが登場し「めぐりめぐる」を含め2曲を披露されました。

コンサート開演直前から雨が降り始め、あいにくの天候となりましたが、鳥羽さんのステージを一目見ようと、市場からあふれんばかりのたくさんのお客さんが集まりました。

なお、会場内ブースにて「伊勢エビ」等を賞品とした「がらがらくじ」の売上をすべて漁船海難遺児への寄附という取り組みが行われました。

鳥羽一郎漁港コンサート



▲西尾理事長(前列右)より佐藤会長(同左)に寄附金を手渡されました

2023年12月13日(水)福岡市鮮魚市場市場会館において、福岡市鮮魚仲卸協同組合(理事長：西尾健一)様よりご寄附を頂きました。

福岡市鮮魚仲卸協同組合は鮮魚市場で働く地元仲卸の組合で、2001年から毎年寄附活動が続けて来られており、今回で23回目となります。

寄附金を贈るにあたり、西尾理事長は「仲卸は漁業者の努力があってこそ商売ができる。後継者の育成に役立たせてほしい。」と述べられました。

漁船海難遺児育英会を代表し、福岡県漁業協同組合連合会の佐藤代表理事会長が「毎年の多額の支援に大変感謝している。有効に活用させていただく」と謝辞を述べ、その後出席者全員で記念撮影を行いました。

福岡市鮮魚仲卸協同組合よりご寄附

2023 ふれあい旅行 参加者の声

「ふれあい旅行に参加して」

北海道 専2 河野 蘭香

今回5年ぶりに参加をし、久しぶりの再会や初めて会う方々と友達になり充実した2日間を過ごさせて頂きました。

最初は少し人見知りをし、話す事が出来ない場面もありましたが、時間が過ぎていくと、自然と仲良くなり、まだまだ一緒に居たいなと思うようになりました。

あつという間に1日目が終わわり、2日目はデイズニールランドでみんなと写真を撮ったり、一緒にアトラクションに乗ったりと楽しく過ごす事が出来ました。

5年前小さかったみんなが、大きくなっていて考え深いなとも思いましたし、SNSで繋がる事が出来たので、この繋がりを大事にこれからも交流を続けたいなと思っています。

この度の旅行で、対象年齢が広がり参加させて頂いた事に嬉しさ感謝を感じると共に、進学をする事が出来たのも、育英会様のおかげでもありました。この感謝を忘れずに来年4月より整体師として社会に出ます。今後も日々成長していけたらなと思っています。

関係者の皆様、本当にありがとうございました。

「ふれあい旅行に参加して」

北海道 専2 河野 凜花

前回の参加から5年が経ち、二十歳での参加になりました。

5年前初めて参加させて頂いたのが最後だと思っていましたが、今回また参加させて頂けることになり驚きと共にとても嬉しかったです。前回の旅行で小さかった子供達が大きくなっていくことにも驚きました。会話する中で変わらぬ姿に懐かしさを感じました。

自分達の街の話や近況を話し合いながら交流をさらに深め、最終地点東京デイズニールランドでは途中で合流してアトラクションを楽しみながら別れが寂しかったです。大人になったらまた集まりたいねという約束をいつか叶えられたらと思います。

「はじめてのふれあい旅行」



育英会の皆様をはじめ、わんぱく大学の皆様、関係者の皆様ありがとうございました。

匿名

僕は初めてのふれあい旅行でした。集合場所についてバスの車内に移動するまで誰にも話しかけられず、2日間楽しめるのか不安でした。お台場の近くを歩くと、ホテルに着きました。そこでやっと人と話すことができて、少しは互いのことを知れたと思います。その後、美味しいご飯を食べて、お風呂に入って、少しのテレビを見て寝る準備をして寝ました。2日目は最も楽しみにしていたデイズニールランドへ行き、多少迷いながらも自分の家に帰りました。初めて東京に行って、不安もありましたが、多くの人と話せて楽しかったです。

「ふれあい」

宮城 小4 佐藤 海

きょうは、はじめてのふれあいりようこうにいったのしかったこと。デイズニールランドにいったこと。ビックサンダーマウンテンやスペースマウンテンがたのしかったです。あとさいしよは、ふあんだったけどみんなとしゃべるうちになかよくなつてうれしかったで



す。とまったところがすごいホテルでバイキングとかレクリエーションがたのしかったです。がばちよさんクロさんドレミさんありがとうございます。またいきたいです。

【ふれあい旅行】

千葉 中2 T・A

僕は五年振りにふれあい旅行に参加させていただきました。久々に会えた子がいたり、初めて会った子がいたり、たくさんの子と話したり遊んだりできたのでよかったです。今回は一泊二日でも短く、もう少し良かったなと思いました。来年もまた参加できたらと思います。

【ふれあい旅行】

千葉 高1 T・S

自分は、5年ぶりにふれあい旅行に参加しましたが前にあった人や、初めてあった人などにあえてとてもたのしかったです。来年は、行けるかわからないけど行けたらうれしいです。

【ふれあい旅行】

兵庫 小5 津國航之介

ふれあい旅行でいち番たのしかったことは、アイスクリームを作ったことです。

ごはんもバイキングで、お肉がとてもおいしかったです。

アスレチックがなくなったのは、とてもごんねんだったけれど

も、アイスクリーム作りがとってもたのしかったので、よかったです。さいごにいった、東京ディズニーシーでも、とてもたのしくすごせて、最高の2日間でした。また、参加できたら、参加したいです。



【ふれあいうりよ行】

高知 小3 Y・R

ふれあいうりよ行で楽しかったのはおふろやバイキングやごはんのあとのあそびです。

おふろはろてんぶろや広いおんせんをみんなが入るのが楽しかったです。バイキングで楽しかったのはごはんをえらべるのとごはんをたべるときみんなとたべることが楽しいからです。ごはんのあそびで楽しかったことは、まずじやんけんのゲーム2つでかてたこととみんなのかんがあたっていたことです。またいきたいです。ありがとうございました。

【ふれあい旅行】

高知 小6 Y・S

私は、4年ぶりのふれあい旅行に行けると聞いた時は、すごくうれしくて楽しかったです。

4年ぶりのふれあい旅行だったので、すごくきんちようしてました。だけど、みんなやさしくしてくれて、とってもうれしかったです。

でも、水上アスレチックが、なくなってしまったのは、とっても悲しかったです。みんなと、協力してアイスクリームを2種類も作れてとっても楽しかったです。

のりの問題は、すごくむずかしかったけどすごく勉強になったし、色々なことを学べてすごく楽し

しかったです。ホテルの、バイキングはとっても広いし、色々な食べ物や、飲み物があつて、取ってる時に、ワクワクしました。みんな楽しく食べるご飯は、特別においしかったです。みんなと、じゃんけん使ったゲームや、ゆびを使ったゲームや、フラフープを使ったゲームやほかにもいろいろなゲームをやつて、みんなと仲良くなれたし、すごく楽しかったです。

ねる前も、みんなとお話をしてとっても楽しかったです。朝おきたら、もうみんなと別れるのかあとすごく、さびしい気持ちでした。でも、残りの時間を、きちように使おうと思いました。朝のバイキングも、すごくおいしかったです。ワンパク大学の、みなさんとも仲良くできて、うれしかったし楽しかったです。1泊二日と、短かったけど、みんなとお話や色々なことができて本当に良かったです。また、行きたいです。



【久しぶりの幸せすぎるふれあい旅行】

福岡 専1 道脇 琴

4年前が最後だと思っていたふれあい旅行に今年も参加させていただけで、本当に嬉しかったです。

育英会の皆様、ワンパク大学のスタッフの方々、ご協賛くださった方々に心から感謝をしています。

1泊2日という例年より短い日程ではありましたが、充分楽しめました！

1日目は昼集合、レクリエーション、そして都内バスツアーと大森海苔の博物館。いつも通りでもあり、ちょっとだけ緊張感の強い皆の雰囲気、逆に新鮮で楽しかったです。

生で見るレインボーブリッジとお台場には感動したし、海苔のお勉強も腕力勝負のアイス作りも、母と2人で協力して楽しめました。

頑張つてシェイクしたアイスが美味しかったです！ホテルは景色が良すぎてびっくりしました。同じ部屋の子や4・5年ぶりに会った皆との女子会も子ども達だけのレクリエーションも、幸せな思い出です。

2日目はデイズニー！私にとつては初めてのデイズニー！シーに行く人は少なかったけど、そんなことを気にしなくなる位はしゃげました。夢の国に来る機会を与えて下さったこの旅行に、ありがとうございました。

うが溢れました。幸せすぎる最高の思い出をありがとうございました！

来年も参加できるかどうかは分からないけど、参加できたら絶対行きます。そして皆に会いに行きます！また沢山お喋りさせて下さい！！

【四年ぶりのふれあい旅行】

長崎 高2 梅田初音

今年四年ぶりに参加できて嬉しかったです。高校生になってもう行けないとあきらめていたので行けると知って絶対行きたいと思いました。四年ぶりに会った友達と思い出を作ったりラインでやり取りをしたり楽しかったです。普段お父さんがいない子が周りにいなくて悩みをなかなか話せないからふれあい旅行で本音を話せるのがいいです。来年も行けるなら参加します。

【楽しい思い出】

熊本 高1 O・H

私は、今回4年ぶりのふれあい旅行に行きました。4・5年ぶりにみんなに会えてうれしかったのですが、最初人見知り、あまり話せなかったけどだんだん話せるようになって人見知りをしていたのもつたなく感じました。

ふれあい旅行での思い出は、一日目にアイスを作ったけど、アイスが固まらず液体のままだったのがハプニングだったけどそれも楽しい思い出になりました。そして、夜には同じ部屋になったお友達と夜おそくまでお話をしました。大好きなお友達と色々なお話ができて最高の夜でした。二日目は、私が一番楽しみにしていたデイズニーランドに行きました。たくさん

のアトラクションに乗ることができ、楽しかったし、おみやげもたくさん買え、パレードまで見ることができました。ほんとに楽しかったです。

今回は二日間短い時間だったけど、久びさにみんなに会えて、たくさんさんの思い出が作れたのでよかったです。

【ふれあい旅行の思い出】

熊本 中3 O・R

僕が今年のふれあい旅行で楽しかったことは三つあります。

一つ目は、バスの中と食事のときに話したこと。4年ぶりのふれあい、どんな人達が来るのかや、ちゃんと話すことができる



かなど色々心配だったけど、東京に行って実際に会ってみると、初めての人もいたけど4年前にいた人やこれまでのふれあいにいた人などがいて少しほっとしました。初めての人とは話せるかなと思っていただけ、話しかけてくれた話せるようになってとても嬉しかったです。

二つ目は、ふれあいの人達と一緒にアイスを作ったことです。アイスを作るのは楽しかったけど実際に作ってみると意外と難しく大変でした。自分達はうまくアイスを作ることができなかったけど味はしっかりとできていてとてもおいしかったです。

三つ目は、ディズニールランドに行ったことです。ディズニールランドでは、色々なアトラクションやパレードなどを見ることができとても楽しく、とてもいい思い出になりました。今年のふれあい旅行は一泊二日で短かったけどとても楽しかったです。来年も行きたいです。

【ふれあい旅行の思い出】

熊本 小6 O・H

ぼくのふれあい旅行の思い出は、3つあります。

一つ目は、みんなでアイスを作ったことです。アイスは、ちゃんとできなかったけど、友達と協力できて作ったことが楽しかったです。二つ目は、みんなでご飯を食べたことです。なぜなら、バイキングで自分が好きなものをとってみんなと一緒に話しながら食べれたからです。

三つ目は、東京ディズニールランドに行ったことです。なぜなら、お兄ちゃんとお姉ちゃんは、行ったことあったけどぼくは行ったことがなくてとてもワクワクしてました。行ってみたら本当に夢の国にきた感じで乗ったり夜のパレードを見たりして楽しかったです。

【ふれあい旅行の思い出】

熊本 小5 O・K

ふれあい旅行に行ったら楽しかった

たことは一つ目はみんなといっしょにバスにのってたくさん話したことです。

二つ目はアイスを作ったことです。材料をふくろに入れて何回もふったりしたけどぜんぜんかたまらなくてアイスはできなかったです。でもみんなで作ったので楽しかったです。三つ目は夜にみんなでジャンリレーをしたこととフラフープくぐりをしたことです。友だちとなかよく遊んだりして楽しかったです。



【初めての旅行】

沖縄 高1 匿名

今回初めて旅行に参加して、1日目は初めて会う家族や同じ歳の子にすぐ緊張して自分から喋りかけることができず、楽しい旅行になるか不安でした。でも、前から参加している同じ歳の人が気さくに話しかけてくれたおかげでだんだんと馴染んでいってホテルではみんなでご飯を食べたり、女子で広いおふろで花火を見たり、レクをしたりと楽しい時間を過ごすことができました。しかし、慣れてきたのは、夕方頃だったのであまりみんなのことを知ることができませんでした。次の日は、ディズニーでお揃いのカチューシャを買って楽しい時間を過ごすことができました。

今回の旅行では他の家族との交流もでき、新しい友達もできましたが、1番は母との思い出ができたことです。今は高校の関係で沖縄

縄と鹿児島で離れて過ごしていた母と話すことができなかったけど、この旅行でお互いの日常生活を話したりたくさん思い出ができました。また、母との思い出をたくさん作るために参加したいとおもいました。

【ふれあい旅行に参加して】

北海道 K・M

2度目の参加となります。前回は対象最後の年に参加し、こんなに楽しいならもっと早くから参加させてもらっていれば良かったねと、娘とよく話していました。今回参加のお話を頂き、子供達と、即答で参加を決めた位です。

何より驚いたのは、5年振りに会う、各地域のお子さん達の成長でした。小学生での記憶しかないの、えー！こんなに大きくなつたの？と娘達と驚きの連続でした。1泊と短い旅行でしたが、本当に楽しく感謝の日でした。

娘達は来春より社会人として働き始めます。学生生活の中では、本当に育英会様には、お世話になりました。支援して頂いた事が無駄にならない様に頑張ってもらいたいです。

育英会の皆様、わんぱく大学の皆様、楽しい旅と思い出を頂きありがとうございます。



【ふれあい旅行に初めて参加して】

匿名

ふれあい旅行に初めて参加しました。

子供とは、旅行も飛行機乗るのも、モノレール乗るのも初めてでした。集合場所までに行けるか不安でしたが、子供と一緒に「ここであつて？」「大丈夫じゃない？」なんて話しながら無事に着いたのでホッとしました。

色々な体験をさせてもらいました。アイス作りは、形にはならなかったけれど美味しかったです。子供の笑った顔がみれて良かったです。

夜は、スタッフさんと保護者の方と色々話を聞けて良かったです。初めて参加した私によくしてくれて嬉しかったです。

次の日、ディズニールランドに行き、子供と一緒にみてまわれたのもいい思い出になりました。普段はわがままで、親の言う事聞かない子供ですが、ディズニールランドで

は私のみたいとこ、お土産買うのにも付き合ってくれたり、写真撮られるの嫌がる子ですが、一緒に撮る事も出来て嬉しい事ばかりでした。

初めは不安ばかりでしたが、参加して本当に良かったです。またいつか参加出来る機会があったら参加したいと思います。

育英会のみなさん、わんぱく大学のみなさん、本当にありがとうございました。

【ふれあい旅行】

宮城 S・S

旦那が、亡くなり、悲しむ暇もなく、一周忌を過ぎ、育英会からのお便りで、ふれあい旅行を知り参加をしました。

おなじ境遇の人達と一緒に、お話ができ、言わなくてもわかる事もありました。

みなさん、元気で笑顔で、優しい人達でした。子供の為に、私も、前向きに、明るく日々、頑張っ生きていこうと思いました。

野外教育事業所 ワンパク大学

ワンパク大学とは

1976年に伊豆七島・三宅島の観光施設で小学生を対象としたサマーキャンプを始めた団体で、野外教育の事業において古い歴史と実績がある団体です。

東京都新宿区に拠点を置き、年間を通した自然体験活動（サマーキャンプ、スキーキャンプなど）を実践するほか、本会主催の「ふれあい旅行」のように、小中学校・専門学校などの受託業務や自然体験の活動指導者の養成等もおこなっている団体です。



▲ガバチョ



▲ズミさん

ふれあい旅行では

ワンパク大学のスタッフには子供たちの生活全般（朝食、イベント、お風呂、夕食、ふれあいタイム（遊び）、就寝部屋の見回りなど）を任せています。なので、「うちの子は、人見知りだし…」や「一緒に寝れないのは、不安…」など悩んでいたお母さんも、参加していただくと「私と目も合わせないほど夢中で遊んでいる。」と、ちょっぴり寂しくなれる方もいらっしゃると思います。ときに優しく、ときに厳しく、ワンパク大学の理念に沿い、子どもたちの指導をしてくれます。

イベント中に何度かある「ふれあいタイム」では、仲間と協力するゲームや手遊びなどをお母さん達にも参加していただく時がありますが、ここでも子供同様ワンパク大学のスタッフが優しく教えてくれ、楽しませてくれます。

毎回、同行していただいているガバチョ・ズミさん（ワンパク大学のスタッフはみんなあだ名で呼ばれています）は父と母のように、お二人のほか、誰が来るかお楽しみの若いお兄さんは、必ずアイドル的存在になり、イベント中ずっと子ども達に（お母さん達にも?!）囲まれ、解散するとき泣いてしまう子もいるくらいです。

ワンパク大学理念

①ひとづくり

ワンパク大学では自然体験活動を通じて「新しい発見・大きな感動」を体験し、「生活力」「生きる力」を身につけ、感性豊かで生き生きとした「ひと」を育てます。

②いのちのつながり

自然体験を通して、地球にあるすべての“いのち”がよりよく関われる為に行動できることを目指しています。



▲活動風景





ディズニールランドも、きつと、行こうなんて思わなかったけど、行って良かったと、心から、思えます。

皆さんに会えてほんとに良かったです。

育英会の人達、わんぱく大学の人達、色々とうございしました。

ちなみに、一泊二日は、忙しいので二泊三日くらいに、お願いします。(笑)

「久しぶりのふれあい旅行」

千葉 T・M

4年ぶりの開催、我が家は5年ぶりの参加のふれあい旅行。コロナ禍で小学生だった子供達も今では中高生の思春期に成長しました。以前は参加対象外だった高校生も、今年は対象となっており喜びの反面どうやって説得しようかと悩みました。案の定子供達の反応は「学校あるし行きたくない。小さい子が行く所でしょ。」と。しかし今回は若い子が大好きなディズニースです。ディズニースだと言ったら目の色が少し変わりました。そこから何日かかりましたが説得成功!!無事に参加させてもらう事ができました。行ってしまえばあつと言う間の2日間。以前も思っていた同じ境遇の仲間がいるんだ。一人じゃないんだと思える安心感。また再確認させてもらう事ができました。思春期で反抗期の子供達も、皆とバイバイしてから来年も参加したい?ディズニースじゃなくても行く?と聞いたら、涙をうかべながら「また行きたい。寂しい。」と。それを聞いて参加して良かったと心から思える「ふれあい旅行」でした。

育英会の皆さん、ワンパク大学

の皆さん本当にありがとうございました。また皆さんに会える事を楽しみに日々の生活を頑張っていると思います。

「ふれあい旅行」

高知 Y・M

今回四年ぶりの開催となっても楽しみにしていました。

私は一度しか参加した事がなかったですが、また皆さんに会える喜びと、下の子に初参加の楽しみとで待ちわびてました。

一泊二日という短い時間でしたが、子供達もそれぞれ楽しんで、新しいお友達も作れてましたし、私も新しく会えた方と交流が出来て嬉しかったです。また前回会った子供達がすごく成長していたり、お母さん方は四年ぶりに会ったとは全く感じない雰囲気です。す事が出来ました。

まだコロナが収まっていない中、この旅行を計画して頂いた育英会、わんぱく大学みなさん本当にありがとうございました。また来年開催されるのであれば是非参加したいです。



「ふれあい旅行に参加して」

福岡 道脇良子

福岡空港9・30発の飛行機に乗り、羽田から東京の集合場所へ。飛行機のチケットと一緒に送って頂いた案内図を頼りに何とかたどり着きました。

「久しぶり!会いたかったよ!」再会できた喜びからつい大きな声が出てしまいました。

前回の参加から4年ぶり。再開した子供さんたちはずいぶん成長されていて、とてもうれしく思いました。はじめての参加の方とも

色んな話をしながらすぐに仲良くなれました。今回は、一泊二日と短く、二日目の朝にはディズニールゾートで解散と短い時間ではありましたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。今回もふれあい旅行を開催して頂き、育英会のスタッフのみなさまにたいへん感謝しています。そして育英会を支えてくださっている方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



長崎 梅田幸子

ふれあい旅行に行きました。久しぶりの旅行で楽しかったです。自分では東京にはつれていけないのでよかったと思います。

初めての東京ディズニールランドも見てよかったです。主人がいなくなった時に2才だった子もおかげさまでことし高校2年になりました。

「ふれあい旅行」

熊本 O・C

ふれあい旅行ではお世話になりました。

今年は、四年ぶりの旅行でこの話があった時は、子供達がとても喜んでいました。とくに一番上の子は高校一年生で、最後に参加したのは小学六年生の時でした。ずっとコロナ禍で中止になっていた、今回の旅行では対象ではなかったけど招待状が入っていて本当に嬉しうにしています。

今回は、一泊二日で短かったです

すけど、前回一緒に参加された方達や育英会の皆さん、ワンパク大学の皆さんとお会いしてとても懐かしかったです。また、四年前は小さかった子供達が今ではお母さん達よりも大きくなっている姿を見てびっくりしました。

初めて参加されたお母さん達もいい方ばかりで、色々な話をしたり、相談にのってもらったりうれしかったです。中々、悩みや相談したい事を話す機会がないので、この旅行を企画してもらえることが本当にありがたく思っています。また、来年もあれば是非参加させてもらいます。ありがとうございました。

「初めてのふれあい旅行」

匿名

娘が育英会に加入して、すぐコロナ禍に入り、ふれあい旅行があることすら知らずにいました。今回4年ぶりの開催で、同じ境遇の家族と交流できる事がすごく楽しみでした。娘は少し緊張して不安そうでしたが、同年代のお友達ができ事が嬉しかったのか、バスの中で嬉しそうに話していました。

今まで同じ境遇の方は周りにはいなかったのですが、身近な家族や友達にたくさん助けて支えてもらったお陰で、今まで親子で楽しく生きていけました。

今回のふれあい旅行では、同じ境遇のお友達ができて、今後個人的に交流できたらいいなと思いついて参加しました。実際に参加してみたら、みなさんとてもお話しやすくて、お友達になることができました。

育英会やワンパク大学のスタッフのみなさんのお陰で、親子で本当に楽しませていただきました。

今は、娘の進学のため離れ離れ生活をしています。この旅行が離れている娘との最高の思い出になりました。このような機会をくださり、本当に感謝しています。また来年、親子で絶対参加させていただきます。

みんなの愛で子どもたちの未来を

私たちの食生活に欠かせない大切な魚を獲るために全国で漁業に従事している方々がいます。

漁業は大自然を相手とする厳しい仕事のため、毎年多くの尊い人命を失う事故が起きています。

あなたの支援が
親をなくした子どもたちの夢を支えます



ご寄附のお礼

2023年9月から11月までにご寄附を頂いた皆さまのご芳名(敬称略)を掲げ、厚くお礼申し上げます。

励ましおじさん・おばさん

〔9月〕◎北海道▽本間雅彦◎青森県▽野呂英樹◎山形県▽佐藤明美◎茨城県▽高瀬美和子▽三次亮◎埼玉県▽岩山裕史▽内野徹◎小林哲朗◎西田耕太郎◎深瀬茂哉◎松本安裕◎千葉県▽石山新悟◎岩下巧◎内田珠一◎大類裕久◎新塘博文◎中島健◎中平和◎若林満◎東京都▽板谷和久◎岡部典子◎勝野輝美◎株式会社代表取締役 磯野洋志◎日本バリアフリー▽ターボマシンジャパン◎高田明生◎戸田満弘◎長谷成人◎廣野淳◎本川一善◎水田正和◎森健◎山下恭助◎神奈川県▽石川和彦◎井上清和◎越智豊子◎黒萩真悟◎森本哲也◎静岡県▽古寺建二◎京都府▽北村卓大◎大阪府▽道本孝治◎兵庫県▽三木周子◎山口県◎熊谷佐枝子◎佐賀県▽久米正剛◎長崎県▽川端京子

〔10月〕◎北海道▽本間雅彦◎青森県▽野呂英樹◎山形県▽佐藤明美◎茨城県▽高瀬美和子▽三次亮◎埼玉県▽岩山裕史▽内野徹◎小林哲朗◎中條光子◎西田耕太郎◎深瀬茂哉◎千葉県▽石山新悟◎岩下巧◎内田珠一◎大類裕久◎新塘博文◎中島健◎中平和◎檜垣浩輔◎若林満◎東京都▽板谷和久◎岡部典子◎勝野輝美◎株式会社代表取締役 磯野洋志◎日本バリアフリー▽ターボマシンジャパン◎高田明生◎戸田満弘◎廣野淳◎本川一善◎水田正和◎森健◎山下恭助◎神奈川県▽石川和彦◎伊豆丸厚◎井上清和◎越智豊子◎黒萩真悟◎森本哲也◎静岡県▽古寺建二◎京都府▽北村卓大◎兵庫県▽三木周子◎山口県◎熊谷佐枝子◎佐賀県▽久米正剛◎長崎県▽川端京子



2023年度
第3回奨学生選考委員会

11月13日(月)、本会事務所(東京都千代田区)にて「2023年度第3回奨学生選考委員会」を開催し、給与奨学生出願者(10月15日締切)の選考について、審議しました。この結果、大学生等1名の採用が決定されました。
なお、新規奨学生を加えた12月末現在の奨学生数は、別表(最終頁記載)「都道府県別奨学生数」とおりです。

水色の羽根募金

1、漁協系統募金(各都道府県の漁連、信漁連等で構成する「漁船海難遺児を励ます地方協議会(略称「地協」)等で取り扱った分、一般寄附を含みます。)

〔9月〕◎青森県▽JF泊▽JF平内町◎富山県▽JFくろべー自販機売上一部(株)ワンハート◎石川県▽中道五郎◎静岡県▽JF由比港◎大分県▽JFおおい鶴見支店◎沖縄県▽JF糸満(資)カワヒラ商会◎自販機売上一部(株)ダイドードリンコ(株)沖縄オフィス

〔10月〕◎千葉県▽JF富津◎自販機売上一部◎コカ・コーラボトラーズジャパン(株)◎富山県▽JFくろべー自販機売上一部(株)ワンハート◎三重県▽JF三重外湾◎鳥羽一◎漁船海難遺児チャリティ漁港(みなとまち)◎コンサート募金(みなみいせまつり)◎石原修二◎沖縄県▽JF糸満(資)カワヒラ商会◎自販機売上一部◎ダイドードリンコ(株)沖縄オフィス

由◎高知県▽JF高知県室戸岬支所◎長崎県▽JF長崎漁連◎第40回長崎さかな祭り募金◎長崎大学鴻洋祭実行委員会◎沖縄県◎砂利採取事業協同組合◎深田サルベージ建設(株)◎農林中央金庫那覇支店◎沖縄県漁協参事会◎第31回チャリティゴルフ大会◎(公社)沖縄県農林水産団体共済会◎JF糸満(資)カワヒラ商会◎自販機売上一部◎ダイドードリンコ(株)沖縄オフィス



〔9月〕◎北海道▽第42回全国豊かな海づくり大会◎北海道大会募金◎清水泰◎埼玉県◎磯慎一◎東京都◎東京岩水会◎東京都中央卸売市場豊洲市場福祉報徳会◎白土正治◎鈴木和子◎鳥取県◎愛媛県◎笠岡剛◎香典返し◎福岡県◎全日本海員組合◎九州関門地方支部◎その他◎橋詰憲孝

〔10月〕◎北海道▽清水泰◎東京岩水会◎鳥取県◎愛媛県◎笠岡剛◎香典返し◎福岡県◎全日本海員組合◎九州関門地方支部◎その他◎橋詰憲孝

編集後記

▼新年あけましておめでとうございます。今年も庶民の給料は上がらず、物価と気温だけはどんどん上がりそうですが、本会募金にこれまでも変わらず温かいご協力をどうぞよろしくお願い致します。

▼自治会、PTA：その他もろもろ、あるから良くなっているのか、なくても変わらないのか、年度末が近づいてくると役員決めのお誘いに怯える。(役員に)なったら、ボランティア活動として楽しく仕事をしたいんだけど、出来ればずっと下っ端でいたい今日この頃です。(K)

※寄附金は、全て公益目的事業である漁船海難遺児等に対する修学助成事業に使用させていただきます。

都道府県別学資給与奨学生数
(2023年12月末現在/単位:人)

都道府県	給与奨学生					合計
	幼児	小学校	中学校	高校等	大学等	
北海道		3	10	8	5	26
青森		1	1	1		3
岩手		2	4	7	7	20
宮城		3		3	2	8
秋田						
山形						
福島		5		6	3	14
茨城						
千葉	1	1	2	(1) 4	4	(1) 12
東京						
神奈川			1	1		2
新潟					2	2
富山						
石川	1		(1) 3	1		(1) 5
静岡		1				1
愛知				1	1	2
福井		1				1
三重					1	1
京都						
大阪						
兵庫	1	1		1	1	4
和歌山			2	2	2	6
鳥取		2				2
島根						
岡山						
広島					1	1
山口						
徳島						
香川			1		1	2
愛媛				1	2	3
高知		2				2
福岡						
福岡有明					1	1
佐賀玄海					3	3
佐賀有明						
長崎			2	2	5	9
大分						
熊本		2	1	2	2	7
宮崎				1		1
鹿児島	1			1	3	5
沖縄				3	1	4
合計	4	24	(1) 27	(1) 45	47	(2) 147

注1: () 内は特別支援学生で内数である。
注2: 休学中の者は数に含まない。